

事業に期待

全員賛成で
可決



村に住んで3年 住みよいです

正算
補予

令和元年度

一般会計

757万7千円
減額

移住・定住促進事業など新規事業と
人事異動による職員給与費等を補正

補正予算の主な内容は、移住・定住促進事業や幼児教育無償化に伴うシステム改修などです。また、職員数の2人減と人事異動による職員給与費等の757万7千円の減額です。

歳入は、財政調整基金からの繰り入れ金の減額です。歳出では、移住・定住促進事業202万9千円、東京周辺から村への移住促進を図り、移住者支援に取り組むものです。児童保育費318万2千円は、本年10月から始まる幼児教育の無償化に係る電算システムの改修等に対する委託料です。森林経営管理基金126万5千円は、森林環境贈与税を数年間積み立て、その後、計画的に森林整備を行うものです。

主要歳出予算

主な事業	補正額
移住・定住促進事業 (移住者支援)	202万9千円
児童保育費 (幼児教育無償化に伴うシステム改修費)	318万2千円
森林経営管理基金費 (森林整備費)	126万5千円

第2回定例会は6月11日から18日までの会期で開かれました。4人の議員が一般質問を行い、人事案件の同意1件、議案12件、発委1件が提出され全て可決されました。また、報告は3件ありました。

移住・定住促進



利用者増に期待（霞山カントリー）

民事調停

霞山カントリー倶楽部の 土地賃借料

平成30年7月4日に行われた1回目の民事調停から数回にわたり調停が行われましたが、合意に至りませんでした。このため、5月30日、簡易裁判所が1800万円の調停案を提示しました。不動産鑑定的手法を用いて、現行賃借料を基準に不動産鑑定士であります、簡易裁判所の調停委員が算定したものです。

経営状況も含んだ減額か

問 賃借料は、3年ごとの見直しとすることですがその都度値引きを要求されると考えます。経営状況も交渉の条件にどう考えるはなかったのですか。

答 企画財政課長 前回の値引き交渉では、経営状況等を参考にしました。今回の調停では、経営状況は見ていません。土地の立地条件、使用形態等々、あの土地を貸すとしたらいくらぐらいかということです。相手方の経営状況は、勘案していません。

討論

反対 山口宗一 議員

今後も減額が継続されてしまう

平成19年から平成30年にかけて減額分の総額が1億円を超えています。今回、700万円の減額という調停案を承知すると以後、継続して減額されるので反対します。

賛成 小山久利 議員

減額はやむを得ない

ゴルフ場としても経営という大切な業務があります。地価の算定ということをやむを得ないと考えます。よって賛成します。

反対 村上慎一 議員

慎重に

取り組むべきでは減額は村の財政にとつて大きなダメージなので、もっと慎重に取り組んで欲しかったです。土地の評価のみの調停案の受諾に対して残念なので反対します。

賛成 清水健一 議員

調停案を真摯に受け止めるべき

簡易裁判所から、土地評価額を見積もって調停案が出されたわけですから、真摯に受け止めるべきだと考えます。よって賛成とします。

